

## 第 26 回 京都御苑ずきの御近所さん

平安女学院  
理事長・学院長・大学学長  
山岡 景一郎 様



京都市営地下鉄烏丸線の丸太町駅のホームに立つと、平安女学院大学の「貴品女性」の文字が目飛び込んできます。

貴品女性を育てるための取り組みやご苦労について教えてください。

今日の教育は、偏差値教育です。窮屈な学歴社会で、高等数学や英語、歴史の知識が求められます。大学入試は落とすための試験で、合格させるための試験ではありません。学歴は一番の東京大学から序列が決まっています。しかし、高学歴であることだけが、人間として良いということなのでしょうか？現在の世界大学ランキングでは、例えばオックスフォード大学が1位であり、東京大学は50位ぐらいでしょうか？ランキングは競争の原理ですが、日本では、母国語が英語ではないので、英語の論文数で比較すると順位が低くなるのは当たり前です。つまり、ランキングで上位になるためには、英語の論文を書く必要があります。そのことと人間性が豊かであるということは全く別問題だと思います。

私は、京都大学の特任教授も兼ねていますが、あるとき、ひとりの京大の女学生に「先生、夢はありますか？」と聞かれました。「あ

るよ。これから世界クルーズに行きたい。君は？」と聞くと、「ありません。」と言われました。いわゆる「燃え尽き症候群」の症状です。彼女の第一目的は京都大学に受かることで、それを達成して実際に学生生活をしてみたら、大学には自分よりも人物として立派だと思えない学生が多くてがっかりしたそうです。そういう観点では、本学の学生の方が、まだ高い目標に向かう意欲や伸びしろがあるので、生き生きとしています。

本学は全ての学生に「貴品女性」を目指すよう呼びかけています。「貴品」は、本当は「気品」と書きます。これは私の造語で、商標登録もしています。人間の豊かさというものは、空気の「気」では表せません。「貴婦人」も「貴」なので、「貴」の方がいいと思います。しかし面白いことに、先日、本学になじみの深い日本ペンクラブの有名な作家の方が「貴品のある女性が大切です」と文章に書かれていました。私が「そんな単語はありませんよ」と指摘すると「えっ？」と聞き返されたほど、「貴品」がなじんできました。いつか広辞苑に載ったら嬉しいです。

何か行儀が悪いことがあると、我々教職員が注意しなくても、学生同士で「あんだ、貴品女性とちゃうよ」と言い合っているのを見

ると、微笑ましく思います。

私の学校では、「ジェネリックスキル」という授業があり、「貴品女性」になるための考え方などを教えています。挨拶することや人に優しく接すること、丁寧に説明すること、物事を順序よく説明すること、空間把握力、アリの目やゾウの目といった視点を持つことなどです。ただ単に学問的に優れていたり、知識があるという訳ではなく、本当の意味で、生活の知恵を持つ「貴品女性」になって貰うためです。

大学の教職員にも、例えば喫茶店に行った際に、店員から特別なサービスやおもてなしをしてもらえるような土台をつくりなさいと言っています。私は、日本おもてなし学会の会長を務めています。ウェイトレスが来た時に「あなたは学生さん？」とこちらから質問します。受け答えを2、3回しているうちに、サービスがコロッと良くなります。笑顔で対応してもらえ、次に行ったときにも覚えておいてもらえます。コーヒーを持って来られたら「ありがとう」と言うだけでなく身近な話題を見つけて話しかけると会話がはずみ、対人関係が和やかになります。

本学の基礎教育として、私が日常から実際にしていること、皆さんにもできることを「魅力ある人間になるために ~か・き・く・け・こ 人間になろう~」という標語にまとめています。また、「山岡景一郎の日常行動」としてもまとめています。少し紹介します。「よく働き」はされていると思います。「よく遊び」はされていますか？私は、囲碁や卓球、食べ歩きをします。続いて、「よく食べ」「よく動き」「よく喋り」「よく笑い」「よく喜び」「よく怒り」、「よく楽しみ」...。楽しみは囲碁の他に、麻雀やダンスがあります。次に「よく哀しみ」「よく励まし」

「よく誉め」「よく叱り」、「よく世話をし」...

人の世話をしたこともたくさんあります。例えば、私がロータリークラブの会長を務めていたときのことで。奨学金でポルトガルに行かせるなどして応援をした、ある歌手志望の女性は、いまやNHKにも出演する有名歌手になって活躍しています。向上心に富んだある学生には、アイルランドの大学への入学を応援し、現在、本学の准教授として迎え、学科長を任せています。また、本学の出身で、オリンピックで銀メダルを取った女性も応援し、彼女はラスベガスのシルク・ドゥ・ソレイユのショーのリーダーとして活躍しています。

私に懐いてくれる人が多く、もう10人ほどの女性が国内外で活躍しています。「うちに遊びにおいで」と誘っても、男性は怖じ気づきますが、女性は「行こう行こう」と積極的に応じます。男性よりも行動力があるのですね。

続いて、「よく聴き」「よく聞き」「よく話し」「よく読み」「よく考え」「よく調べ」「よく書き」「よく観て」「よく気を遣い」、「よく奢り」...これは余分なお金がなければできません...「よく約束を守り」「よく連絡をとり」「よく集まり」「よく歩き」「よく休み」「よく眠る」、「年賀状を多く出し」...。私には友人が多く、年賀状は毎年1,700枚ほど書きます。続いて、「消息の手紙・はがきをよく書き」「礼状をすぐに出し」「慶弔見舞いにはこまめに顔を出し」、「よく講演を行い」...。先日は、衆・参議員などの政治家80名が参加するセミナーで講演をしました。余談ですが、講演では、「今日の話は参考になりましたか？いや、なりませんよ」と言いました。要するに「実行しますか？」

ということです。ドラッカーが来日して講演したとき、受講者から「参考になりました」と言われて、がっかりして帰り、再度来日したときには、「実行してくれますか?」と言ったそうです。その話を思い出したので、「講演を参考にするだけですか?」と問いかけると、皆が揃って、「実行します!」と行ってくださったのです。

話を戻して、「各種会合に出席し」「趣味が多く」「行事を多く企画実施し」「多くの役職をこなす」「パーティー好き」「旅行好き」「友人多く」「生徒学生等青少年との交流多く」、「海外ボランティア(NGO)を行う」…。私は、スリランカで10年間、病院や図書館を造るボランティアをし、今でも京都アジア友好協会の会長を務めています。学生時代には、YMCAのボランティア活動で福祉施設や病院などに行きました。

**著書『平安女学院大学の奇跡 小規模大学の生き残り大逆転戦略』に書かれている人生訓について、教えてください。**

「成功する秘訣は、成功するまでやり遂げること」という人生訓ですが、例えば、おみくじを引き続けていれば、いずれ必ず大吉が出ます。それで、実際に試しに行った人がいます。神社の方は「また引くのか」と変な顔をしますが、構いません。大吉が出るまで引けば、その時点で「大吉」です。

これが「成功するまでやり遂げる」ということです。私は、どんな事業でも、成功するまで続けることを心掛けてきました。繊維会社を設立したときは、大阪の間屋を全て歩き、ダイエーや阪急百貨店といった大手と取引

をしたこともあります。要するに、何か1つを始めたら、成功するまで続けることが大事です。これは、松下幸之助氏の教えです。

私は同志社中学を1年生で辞め、お金をもらいながら学べる松下技術社員養成所に通いました。3年間で5年分の勉強を教えるという特殊な学校です。そこに通う間、松下幸之助氏にみっちり教わりました。私の本に、当時の通信簿が載っています。1つだけ「不可」です。その先生の教え方がひどかったので、級長であった私がみんなを先導して、一斉に白紙の答案を出したのです。「おまえが首謀者や」とのことで赤点を付けられました。それでも優等賞をもらいました。

この学校で教わったことは全て覚えています。1年生のときの友人の名前も名簿順に自然に口から出てくるので、同窓会では出席簿なしで出欠が分かります。このような、ちょっと自慢めいた話をするのは、幼児のように「人から褒めてもらおう」という気持ちがあるからです。

クリスマスパーティーや忘年会ではマジックを披露しています。学生にも、幼児のような「褒めてもらいたいという気持ち」を持つように教えています。その気持ちは、大人になるにつれて忘れてしまい、「褒めてもらえなくてもいいわ」といい格好をしてしまいがちです。褒めてもらったときは素直に喜べば良いのに、「いや、大したことない」と言いたがります。素直に受け入れた方が相手も喜びますし、あまり謙遜をし過ぎると、かわいらしくありません。

先日、東京から読売新聞の記者の方が取材に来られました。経営に失敗した大学の中で、何故、平安女学院だけが復活できたのか不思議だと言われましたが、要は、改革を試みる

人間の覚悟ができているかどうかの違いです。私の場合、「必ず成功する」と決めています。学校を正常に戻すには大胆な改革が必要です。名コックは、壊れかけの冷蔵庫と切れない包丁とありふれた材料で美味しい料理を作り上げるのです。学院の経営者となる者は、このような名コックであるべきだと思います。

とある有名大学の学長は、「私が学校に行っても学生が挨拶もしないんや」と嘆いておられました。大勢の前で卒業証書を読むだけでは、学生に覚えてもらえません。どうすれば良いかと言うと、食堂に行って、「俺を知っているか？」と直接学生と会話をすれば良い訳です。「知らん」と言われたら「この学長なんや」と答えれば、面白いおっさんやと思ってもらえるでしょう。自分のことを学生に覚えてもらえたら、誕生日にはプレゼントを持ってお祝いに来てくれます。嬉しいことです。夏休みには、学生を連れて海水浴にも行きます。テントを張ってキャンプをするだけなので、お金はほとんどかかりませんが、その代わり、芸が要ります。先日は、留学生と一晩中「大統領ゲーム」をして遊びました。大学では、終業時間が近づくと、私から食事の誘いがあるのを教職員たちが待っています。

人生が楽しくて、なかなか歳を取りません。

### 京都御苑で好きな場所などについて教えてください。

九條池にある拾翠亭の二階から見える眺めが好きです。

仙洞御所も好きですし、中山邸跡にももう1度行きたいです。

また、私が国家警察に勤めていたとき、大

宮御所や京都御所の視察をしていました。大宮御所の中には、お風呂やトイレ、武者隠し、食堂がありました。仙洞御所は上皇の住む場所なので、今上天皇が上皇になられたら、京都に来て下さったらいいのにと思います。

### 京都御苑の今後について、ご意見等ございましたらお聞かせください。

1つに、京都人は「京都御苑」を再認識する必要があるのではないのでしょうか。例えば、明治期に御苑が博覧会場になり、市民のための動物園になったことや、島津源蔵が日本で初めて有人気球を上げた場所であること、御苑が京都の発展にどれだけ貢献したのかということです。現在、環境省が御苑を管理していることを、市民はもっと知ってほしいと思います。

今、都草という団体が御苑のガイドをなさっていますが、うちの学生も習って御苑の魅力を再発見するような散策コースを企画したりすれば良いと考えています。例えば、紫宸殿の前に「左近の桜・右近の橘」がありますが、昔、「左近の桜」は梅だったことはあまり知られていません。そういった歴史的なお話をしながら学生が案内して回ると面白いと思います。他にも、昔、御苑の中に氷室があったことや蛤御門の正式名称は「新在家御門」であること、京都府は最初「京都裁判所」という名前だったことなど、面白い話がたくさんあるので、学生で調査隊を組んだらどうでしょう。「京都御苑の秘密」という本が書けると思いますよ。他にも、御苑にはいろいろな植物が生えているので、植物図鑑や博物図鑑をつくっても面白いと思います。

もう1つは、京都御苑が平安女学院の近くにあることを、とても嬉しく思います。新宿

御苑は周りのビルから見下ろされてしましますが、京都御苑の場合、近くに高い建物が無いので、そのようなことはありません。

御苑が今に残ってすべての市民に開放されていること自体、「京都御苑の秘密」の1つだと思います。

2018年1月16日 インタビュー  
聞き手：田村省二，積田真希子

山岡景一郎さまプロフィール 1930年、京都府生まれ。2003年に平安女学院理事長・学院長に就任し、2005年より、大学学長・短期大学部学長を兼任している。2016年より、京都大学特任教授も兼任。その他、公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター理事長、一般社団法人日本おもてなし学会会長をはじめ、多くの役職を務めている。著書に『平安女学院大学の奇跡 小規模大学の生き残り大逆転戦略』（株式会社PHP研究所）がある。